

研究における情報の公開について

大分大学福祉健康科学部では下記の研究を実施しております。研究対象者となられる方それぞれから同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究機関名	大分大学福祉健康科学部
研究課題名	国東市の健康づくりアンケートに関する探索的研究
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 令和 7 年 3 月まで
研究の意義、目的	大分県国東市では、メタボリックシンドローム該当者や生活習慣病有病率は大分県の平均を上回っていることが示されており、その対策として、同市では様々な健康増進事業が実施されています。また、国東市では平成 29 年、令和 2 年、令和 5 年に「食育・健康づくりに関する市民アンケート調査」を実施しましたが、一般住民の健康への意識が生活機能や生活習慣にどのような関連性があるかは十分に解明していません。本研究では、健康への意識が生活機能や生活習慣とどのような関係性があるのかを明らかにすることを目的に、得られたアンケート結果より、様々な視点から探索的に分析を行います。 本研究により、国東市の健康増進事業の取り組みや健康寿命を延ばすためのより効果的なアプローチの寄与に繋がり、さらには、令和 6 年 4 月より適応される健康日本 21（第三次）に向けた、より効果的な健康づくり政策の一助になることと考えられます。
方法（使用する資料・情報）	平成 29 年、令和 2 年、令和 5 年に国東市で実施された「食育・健康づくりに関する市民アンケート調査」のアンケート結果のデータを使用します。新たに検査やアンケートは行いません。なお、本研究は上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切用いません。本研究では「利益相反」は発生しません。
個人情報の取り扱い	研究責任者が受領するデータには個人が特定できる情報は含まれません。解析の際には研究 ID が振られたデータを使用します。受領したデータは研究責任者がカギのかかる書庫にて保管します。研究終了後は、大分大学の規定に従って処分します。得られた結果は、学会や学術雑誌に公表されますが、発表内容に個人情報が含まれることは一切ありません。
研究への参加について	本研究への参加は強制されるものではなく、自由な意思で決めることができます。研究への参加に同意しなくても、あなたが不利益を被ることは一切ありません。あなたが研究への参加を取りやめたいと思ったときには不利益を被ることなく、いつでも同意を取り消すことができます。研究が始まった後、研究期間が終了した後も同様です。同意を取り消した場合、それまでの結果はすべて消去・廃棄され、それらが研究に用いられることはありません。
研究責任者問合せ先	大分大学福祉健康科学部理学療法コース 田中健一郎 TEL：097-554-6232 E-mail：tanaka-kenichiro△oita-u.ac.jp(△を@に変換してご連絡ください)

※研究責任者は 1 枚にまとまるように記載すること